

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

退職給付引当金は、職員の退職給付に備えるため、自己都合退職による当期末の要支給額を計上している。

(2) 消費税等の会計処理

消費税込額で表示している。

2. 会計方針の変更

なし

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	5,000,000	0	0	5,000,000
小 計	5,000,000	0	0	5,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	5,500,000	537,500	0	6,037,500
小 計	5,500,000	537,500	0	6,037,500
合 計	10,500,000	537,500	0	11,037,500

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	5,000,000	—	(5,000,000)	—
小 計	5,000,000	—	(5,000,000)	—
特定資産				
退職給付引当資産	6,037,500	—	—	(6,037,500)
小 計	6,037,500	—	—	(6,037,500)
合 計	11,037,500	—	(5,000,000)	(6,037,500)

5. 引当金の明細

引当金の明細は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	5,500,000	537,500	0	0	6,037,500

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産については計上なし。

7. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
県連補助金	山口県法人会連合会	0	278,000	278,000	0	一般正味財産
全法連助成金	全国法人会総連合	0	350,000	350,000	0	一般正味財産
全法連補助金	全国法人会総連合	0	116,000	116,000	0	一般正味財産
全法連助成金	全国法人会総連合	0	6,091,600	6,091,600	0	指定正味財産
合 計		0	6,835,600	6,835,600	0	

8. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額 事業費計上による振替額	6,091,600
合 計	6,091,600

9. 重要な後発事象

特記事項なし